

# V.G 槻 輪 だ よ り

会報 第102号  
発行日 平成25年4月1日  
発行・編集 V・G 槻 輪  
代表者 大岡成一  
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

## わがまち紹介 日本の優秀な鑄物技術と、古い生活がわかる 旧田中家鑄物民俗資料館：枚方市

平成25年3月21日(木)  
快晴  
旧田中家鑄物民俗資料館  
(藤阪天神町5-1-1) 集

内地域を独占的な営業圏としてきた、真継家配下の鑄物師です。

合  
旧田中家鑄物民俗資料館  
↓王仁公園・伝王仁墓・山田池公園↓解散  
①旧田中家鑄物民俗資料館では、学芸員の武知邦博先生に、非常に詳しく、わかりやすく、説明をして頂きました。  
本当に有難う御座いました。



②枚方市  
鑄物の歴史を伝える、全国でも珍しい資料館です。古くから鑄物業を営んだ田中家の鑄物工場と主屋を枚方上之町から移築・復元した資料館です。田中家は、江戸時代には北河内唯一、正式に營業を許可され、近隣の人々が日常生活に使う鍋・釜や農具、寺院の梵鐘等を鑄造を行い、北河

同家は長きにわたって鑄物業を営んでいました。昭和40年(1965)頃には廃業し、鑄物工場と隣接する住宅(主屋)を枚方市に寄附されました。これらは、江戸時代中期に建築されたと考えられており、江戸時代の鑄物工場の姿を現在に残す、国内でただ一つの建物です。  
**田中家住宅鑄物工場**  
(大阪府指定有形文化財)  
江戸時代の貴重な鑄物工

場です。鑄物業は溶解した金属を、鑄型に流し込んで製品を作る仕事です。  
こしき炉(溶解炉)  
金属を溶かすための炉で、鉄芯を入れた粘土で作られています。中に燃料となる炭と地金を入れ、踏輪から風を送り金属を溶かしました。溶けた金属は下に溜まり湯口というあなから流し出します。こしき炉は高温になるので、上部には熱を逃す風袋が建物に設けられています。  
**踏輪(たたら)**  
鑄物工場では踏輪を使って風を送ることで、炉内の温度をあげていました。踏輪の踏板の両端をシーソーのように交互に踏む単純な労働を、数時間以上続けました。  
**田中家住宅主屋** (大阪府指定有形文化財)  
元文4年(1739)に梵鐘を鑄造したときの祈禱札がうたれていたのです。その頃にたてられたようです。炎を扱う鑄物工場に隣接しているため、防火のために屋根は瓦葺です。



の主屋ですが、間取りなどは、大きな土間に4つの部屋という、周辺の民家と変わらない「田の字つくり」となっています。主屋の土間には炊事場があり、煮炊きといった調理はカマドで行いました。燃料にはシバ(苧・コクソ(松葉)・ワラなどが用いられました。土間に中二階の部屋があり、必要に応じてハシゴで上り下りしていました。  
田中家ではお米を貯蔵していましたが、舅のぞき部屋とか使用人の部屋などにも使われた地域もあつたと聞くとおどろかされました。  
(抜粋です。詳しくは槻輪HPで) S・O

### カメラは友達

#### 粉河寺の桜

境内の河津桜には淡緑色の新芽が出始めていたが枝垂れ桜はしなやかな枝先まで満開の花びら各地の桜の開花がニュースになる平和な国寒さに縮まった体がしゅんと伸びて心がちょっと元気になる S・N



### 2013年4月度行事予定

#### 高槻市の雄大な自然に囲まれたまち “安岡寺町”

月 日：平成25年4月17日(第3水曜日)  
集 合 場 所：JR高槻駅北口3番バス乗り場：9:15 集合  
バス出発：9:20(寺谷行き) 寺谷(終点)下車  
順 路：JR高槻駅北口 → ともしび苑 → 総会会場へ  
そ の 他：(1)ともしび苑には見学と説明をお願いしています。  
(2)雨天決行です。

### 2013年5月度行事予定

#### 高槻ジャズフェスティバルでリサイクル活動

月 日：平成25年5月3日(金)・4日(土)  
場 所：高槻城跡公園  
内 容：高槻ジャズフェスティバルのフリーマーケットに出店  
その他：1)今までの春の市(フリーマーケット)に準じます。  
2)詳細は総会にて決めます。  
3)全員参加をお願いします。